

パートナーシップ事業

区民団体などが90周年を記念して新たに実施する事業や従来の規模等を拡大して実施する事業に対して公募・助成を行いました。

STUDIO201プロジェクト「Kids=Artists～全てのキッズはアーティスト」

令和4年5月21日（土）～
令和5年3月31日（金）
グリーン大通りほか
来場者数〔120人〕
キノセイ合同会社、
STUDIO201

制作活動、展示を通じて、個性の大切さを伝えることができたとともに作品が展示されていることで、子どもたちは自己肯定感が高まるとともに、イベントで感じた達成感や高揚感の余韻を味わえる空間ができ、人と街と一緒に成長することができました。



マザーズワークショップ

令和4年6月17日（金）～
令和5年3月31日（金）
こそだてビレッジほか
来場者数〔40人〕
特定非営利活動法人こそだてビレッジ

地域の子育て世帯向けにSDGsのゴール達成に向けて必要な知識を共有したり、共に考えたりしてアクションを起こしていくワークショップを開催しました。受講者が実生活でできる具体的なSDGsのアクションを知り、家庭で実践できるようになりました。



eスポーツを通じた若者支援及びデジタルを活用した地域の新しいつながり作り

令和4年7月1日（金）～
令和5年3月31日（金）
サンカクキチ、サンシャインシティほか
来場者数〔295人〕
特定非営利活動法人サンカクシャ

eスポーツイベントを開催し、不登校や引きこもりなどの困難を抱える子ども若者の社会参画の機会を作りました。また、子ども若者だけでなく、多世代にも注目を集めているeスポーツの取組を通じて、地域において多様な大人のつながりを創出しました。



税に関する絵はがきコンクール

令和4年7月4日（月）～
11月27日（日）
としま区民センター多目的ホール
来場者数〔約80人〕
公益社団法人豊島法人会

日本の未来を担う子どもたちに、税の仕組み、税の大切さを教え、税の使われ方にも興味を持っていただけただけでなく、国や地域社会を愛する気持ちを醸成させることができました。



おおつか はいさいカーニバル

令和4年7月9日（土）～10日（日）
トランパル大塚
来場者数〔約15,000人〕
大塚駅南口盛和会

本土復帰50周年を迎えた沖縄県の企業、商店が参加し、多くの沖縄好き、沖縄出身者が来場しました。コロナ禍により冷え込んだ経済活動を復活させるきっかけづくりになり、商店街加盟店にとって大きな刺激となったとともに、コロナ禍における人と人とのコミュニケーション不足の解消につながりました。



夏休み租税教室「小学生が考える未来 税金の使い方2022夏」

令和4年7月24日（日）～
8月7日（日）
豊島区役所本庁舎議場
来場者数〔65人〕
公益社団法人豊島法人会

日本の未来を担う子どもたちに、税に関するディスカッションを開催し、区内小学生に税について関心を持っていただきました。また、ファシリテーターとして都立千早高校の高校生にも参加していただいたため、普段の授業とは異なる体験をしてもらうことができました。



2022パラアートTOKYO国際交流事業

令和4年9月1日（木）～
11月30日（水）
東京芸術劇場ほか
来場者数〔1,185人〕
公益財団法人日本チャリティ協会

障害者芸術の作品展示会の児童の部の拡充を図り、若い親も受けやすいWEBにバーチャルギャラリーを開設し、来場できない方々へ公開を行うと同時に、会期終了後も全作品の鑑賞ができるよう継続掲載し、多くの方々にパラアート作品の魅力を伝えることができました。



日本伝統文化からSDGsを広げよう

令和4年9月17日（土）～25日（月）
池袋駅周辺ギャラリー
来場者数〔約100人〕
特定非営利活動法人Fam

日本伝統文化の着物・華道の体験を提供し、日本伝統文化がSDGsの理念に基づく考え方を広めるのに役立つこと、日本伝統文化活用の地域貢献に資するあり方の提案をすることができました。着付け体験は、外国人留学生の方が多く参加され、日本伝統文化の紹介と、地域の仲間として共に活動するきっかけ作りにもなりました。



山口真由講演会

令和4年9月30日（金）
ホテルメトロポリタン
来場者数〔約400人〕
公益社団法人豊島法人会

世界の潮流・日本の現状について講演いただき、主に経営者の方々に会社経営の在り方など、また今後の若い世代の方々とのかき合い方などを知っていただくことができました。



東京燈会満月祭 池袋2022

令和4年9月30日（金）～
10月1日（土）
グローバルリング（池袋西口公園）
来場者数〔約10,000人〕
東京燈会満月祭実行委員会

多文化共生社会促進の一助となるよう、そして、一日も早くコロナ禍が収束するようお願いを込めて満月祭を開催し、池袋に元気を届けることができました。安全・安心で誰もが多様な文化を享受しあえる「まち」である豊島区が、排除ではなく共に生きていくことのできる都市であることを国内外に発信しました。



事業報告 ③ パートナーシップ事業

大塚バラ市

令和4年10月9日(日)
トランパル大塚
来場者数〔約7,000人〕
南大塚都電沿線協議会

大塚バラ祭りを一層盛り上げるために、バラ市を開催し、多くの切り花や鉢植えのバラを用意したことで、バラの街大塚をより一層印象付け、素敵な街「大塚」をアピールすることができました。



『主婦の学校』映画上映会・ミニトーク付きイベント

令和4年10月13日(木)
自由学園明日館 講堂
来場者数〔211人〕
株式会社婦人之友社

1942年に創立されたアイランドの男女共学の家政学校「主婦の学校」を舞台にしたドキュメンタリーの上映とトークイベントを通して、ジェンダー平等、自立した人生を楽しむための術など、暮らしを楽しむことの気づきを一人ひとりが得ることができました。



記念乗車券発売を通じた「豊島区90周年記念」PR

令和4年10月14日(金)～
11月30日(水)
豊島区内の西武鉄道線駅並びに車両
来場者数〔約700,000人〕
西武鉄道株式会社

地域とともに発展し、これからもともに発展する鉄道事業者として、「豊島区制90周年記念」メッセージを发出することにより、沿線住民のロイヤリティを向上させるとともに、豊島区の魅力を伝え、定住人口を増やし、活気のあるまちづくりに貢献することができました。



東目白自治会創立70周年記念事業

令和4年10月23日(日)～
11月27日(日)
雑司が谷公園丘の上テラス
来場者数〔120人〕
東目白自治会

創立70周年を迎える東目白自治会において、これを記念するとともに、会員の皆様に役に立つ町会として認識してもらい、活動への参画を呼び込むために記念のイベントを開催しました。このイベントにより、会員同士の交流が深まっただけでなく、気象災害に関する意識の向上が図られました。



みらい館大明まつり

令和4年10月29日(土)～30日(日)
みらい館大明
来場者数〔2,299人〕
特定非営利活動法人いけぶくろ大明

新しい学習をはじめのきっかけとなる区民交流の場をつくることで、90周年をPRすることができました。参加団体は、作品展示や発表の場を得ることで刺激となり、活動・学習の持続性が得られ、また、来場者は体験教室を通して新しい学びに出会うことができ、参加を通じて豊島区制90周年を祝い、地域づくり参画への意識が高まりました。



池袋の森の古本図書館と野外オフィス実証実験事業

令和4年11月12日(土)～13日(日)
池袋の森
来場者数〔241人〕
池袋平和通り商店街振興組合

池袋の森内に、自然に触れながら時間を過ごせる椅子テーブル席を設置し、ログハウス内の古本図書館から本を借りて憩いの時間を過ごしていただきました。お客様からは、身近な場所が楽しい憩いの場に変化したことを喜んでいただき、また、新たにこの場所に興味を持っていただくことができました。



池袋西口公園extremeイルミネーション2022

令和4年11月20日(日)～
令和5年1月31日(火)
グローバルリング(池袋西口公園)
来場者数〔約500,000人〕
池袋西口公園イルミネーション実行委員会

2019年冬より開催しています池袋西口のウィンターシーズンの賑わいを作るイルミネーションイベントにおいて、東京芸術劇場前のケヤキにエリアを拡充しました。池袋西口及び西口公園周辺への来場者の誘因となり、近隣飲食店の売上や豊島区・池袋エリアのイメージ向上に貢献できました。



染井よしの桜のふる里 秋祭り

令和4年11月20日(日)
染井吉野桜記念公園
来場者数〔2,000人〕
染井よしの桜の里駒込協議会

豊島区駒込がソメイヨシノ桜の発祥の地であることをPRするため、春の桜祭りと連動する秋のまちおこし事業として実施しました。区民及び来街者等に区制施行90周年をPRすることができたとともに、ソメイヨシノ発祥の地豊島区の魅力発信に貢献できました。



区制100周年へ歌の力で区民に勇気と希望を送る会

令和5年1月28日(土)～
令和5年3月5日(日)
各区民ひろば、リビエラ東京
来場者数〔200人〕
区制100周年へ歌の力で区民に勇気と希望を送る会

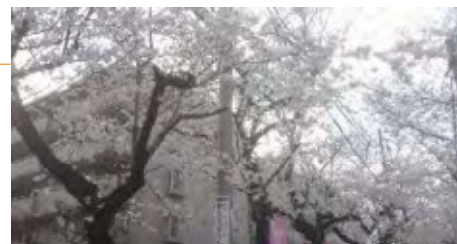
広く区民に健康講話と歌の力により、生きる喜びと活力を与え、区制100周年に向けて、誰一人取り残さない社会の建設を目指すSDGsの活動推進と「国際アート・カルチャー都市豊島区」の推進に寄与することができました。



染井よしの桜の育樹・保存事業

令和5年2月9日(木)～15日(水)
駒込6丁目歩道上空地
来場者数〔一〕
染井よしの町会・染井よしの桜を守る会

剪定作業を行ったことで枯れ枝の落下危険性がなくなり、歩行者等の安全性が向上しました。また、地域全体で発祥のソメイヨシノのブランド化を強化し、地域の人々と見守り活動を行うことにより、意識の向上と「駒込ブランド」の向上につながりました。



01
部会

02
シンボル事業

03
パートナーシップ事業

04
フレンドシップ事業

05
全庁機運醸成事業

事業報告 ③ パートナースhip事業

町会セミナー

令和5年2月15日(水)
ホテルメトロポリタン
来場者数〔62人〕
豊島区町会連合会

「地域の中で進めるデジタル活用」をテーマにセミナーを開催し、デジタルの力を活用した新たな町会・自治会の運営について、事例を交えながらわかりやすく紹介しました。参加者からは内容が大変濃かったというお声をいただき、質疑応答も活発に行われました。



豊島区名勝筆めぐり カルタ書道展

令和5年2月16日(木)～21日(火)
雑司が谷公園丘の上テラス
来場者数〔1,091人〕
なの花書道会

「としまこどもカルタ」を教材として活用することで、郷土の歴史文化を学ぶ機会とすることができました。また、親子三代での参加者が多く、地域愛を深めることができました。



文化交流会

令和5年2月21日(火)
あうるすぽっと
来場者数〔193人〕
豊島区精神障がい者事業所連合会

区内精神保健福祉関連の利用者自らによる文化活動を区民に発表することで、地域社会との繋がりを深め、区民の精神障害に対する正しい理解の促進と区民との交流が図られました。また、豊島区制90周年の特徴を広く告知することができ、更に障害当事者も区民も多様性を受け入れることに繋がりました。



第17回社会貢献活動見本市

令和5年3月18日(土)
としま区民センター多目的ホール
来場者数〔400人〕
特定非営利活動法人
としまNPO推進協議会

各団体のSDGsへの取組を特別展示として紹介することでSDGsに対する理解や地域活動の認知が促進されました。また、活動継続のキーとなる次世代の学生たちに自主企画、運営の場を提供したことで、出展団体と学生たちとの相互理解が深まりました。



わーるどダンスフェスティバル in TOSHIMA 2022

令和5年3月21日(火・祝)
グローバルリング(池袋西口公園)
来場者数〔2,000人〕
わーるどダンスフェスティバル
実行委員会

誰もが舞台上でダンスを披露する機会があり、華やかに自己表現できる、誰もが主役になれるイベントです。世界中で親しまれているソーシャルダンスによるコミュニケーションにより、多国籍、異文化、異年代の距離を縮め、相互理解を深めやすい環境を作りました。



小児がんの子どもたちのためのコンサート「ごえんなこんさあと」

令和5年3月30日（木）
自由学園明日館
来場者数〔173人〕
公益社団法人豊島法人会

箕千佳子氏ほかによるコンサート及び竹下景子氏による小児がんの子に寄り添うためのトークショーを開催し、病気と闘う子ども達とその家族に一筋の光となることを祈って実施しました。



保護司会70周年記念DVD制作

令和4年4月1日（金）～
令和5年3月31日（金）
来場者数〔一〕
豊島区保護司会

保護司の実際の更生活動等を記録したDVDを制作しました。今後、区内の更生保護団体、警察、小中学校等へ配布し、保護司や保護司会に対する認知度を高め、より充実した更生保護活動や犯罪予防活動につなげていきます。



キッズもママも輝く！つながる！ダンスプロジェクト

令和4年4月1日（金）～
令和5年3月31日（金）
カフェhahakoほか
来場者数〔252人〕
一般社団法人おやとこプロジェクト

本事業に参加し、他者と共に作品を作り上げることで、子ども達は他人をいたわる心や思いやる心、社会性、自立した行動力などが身につきました。また、大人たちは、育児ストレスや運動不足解消、他者とのつながりの機会が創出できました。



子どもたちの学び体験事業の拡大

令和4年4月2日（土）～
令和5年3月31日（金）
としま区民センターほか
来場者数〔180人〕
Hyakka Ryoran

地域のお祭りや人との関わりを経験できていない子どもたちに、日本文化をはじめ様々な体験を通して、地域交流・国際交流や学びの場を提供しました。家族同士や地域の方との交流により、SDGsはもちろん世代を超えた繋がりを実感することができました。

